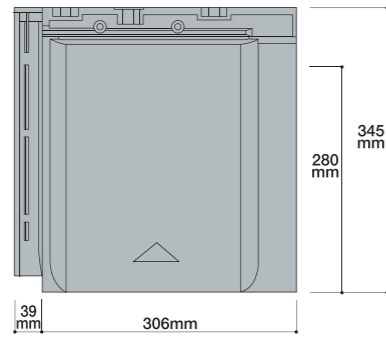
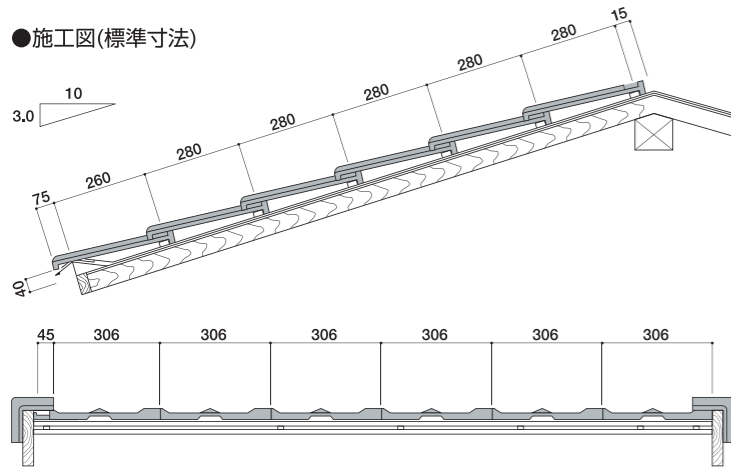


大判設計と働き長さの調整による施工の容易さはもちろん、よりフラットに、よりシンプルに洗練美を増したクレストのニュータイプです。

- 瓦の規格寸法  
12.1枚/m<sup>2</sup> (40枚/坪)  
働き長:280mm 働き巾:306mm  
1枚:3.5kg



- 施工図(標準寸法)



【注】棧の有効長さ寸法は265mm~290mmです。  
袖の有効長さ寸法は275mm~290mmです。

- クレストII緩勾配とその流れ長さ

標準屋根勾配	2.5寸	3寸	3.5寸	4寸	4.5寸	5寸	6寸
その流れ長さ	6m	10m	12m	14m	16m	18m	22m

【注】屋根勾配が2/10のときはご相談ください。

- 物性データ

項目	試験結果	試験方法
曲げ破壊荷重	1600N以上	JIS A5208 5.2
吸水率	6.5%以下	JIS A5208 5.3
凍害試験	異常なし	JIS A5208 5.4
飽和係数	0.65	真空法

- 設計価格(本体工事のみ)

標準勾配	寄棟	切妻	単価
4寸~5寸	8,500	8,100	円/m <sup>2</sup>

【注】役物、付帯工事などは別途費用がかかります。

## 製品に関するお願い

### 粘土瓦の特性について

瓦は天然素材である自然の粘土を原料とした大型焼成品です。粘土は採取場所により、その成分・性質は微妙に異なり、また同一場所の採取でもまったく均一ではありません。このため瓦には、自然素材特有の現象が見られることがありますが、瓦本来の品質、性能に何ら問題はありませので、安心してご利用いただけるようお願いいたします。

- 色ムラ

粘土成分の違いや気圧・気象条件による焼成窯内雰囲気の変化により、微妙な色ムラが発生している場合があります。

- ネジレ・寸法

焼き物特有の若干のネジレや寸法のバラツキがある場合があります。また瓦は重ね合わせて施工していますので、葺き上げ後に瓦と瓦の間に隙間ができることがあります。

- 貫入(かんにゅう)

陶器瓦(釉薬瓦)には貫入(かんにゅう)と呼ばれる表面亀裂が発生する場合があります。これは陶器製品特有の現象で生地を焼いて焼結させる場合、粘土と釉薬の収縮率の違いにより釉薬表面に細かい亀裂が発生します。ただしこれは製品生地までの亀裂ではなく製品の品質(漏水・強度など)には問題ありません。

- ピンホール

陶器瓦(釉薬瓦)には釉薬にピンホールと呼ばれる小さいへこみや粘土素地の露出が発生している場合があります。釉薬の気泡や粘土に含まれる有機物(イワ木・小石など)が燃焼して発生するものですが、品質(漏水・強度など)には問題ありません。

- 黒ずみ

いぶし瓦は経年変化による黒ずみなどの変化が発生する場合がありますが、これは自然素材であるいぶし瓦特有の現象であり、品質(漏水・強度など)には問題ありません。

- 赤錆

いぶし瓦は粘土に含まれる鉄分が瓦表面にある場合、雨水により点状の赤錆が発生する場合があります。これは品質的な劣化ではなく、表面層に見られる現象であり、拡大したり、また内部に進行するものではありません。

- 表面の汚れ・コケなど

施工後、ホコリの付着などによる色合いの変化が発生する場合があります。また、住宅の立地条件のより瓦表面にコケなどが付着することがありますが、屋根材としての品質・性能および耐久性を損なうものではありません。

### 安全に関するご注意

●粘土瓦の施工は、瓦屋根標準設計・施工ガイドラインに従い行ってください。工事に不備があると、落下・雨漏り等の原因になることがあります。

●寒冷積雪地域あるいは強風地域では、特殊な工事が必要とする場合があります。こうした地域で粘土瓦を使う場合には、専門工事業者にご相談ください。

●粘土瓦を使った屋根は、関連する工事標準仕様書に基づいて設計してください。特殊な設計を行う場合は、専門工事業者にご相談ください。



IWAFUKU CERAMICS ROOFING TILE SELECTION [CREST SERIES]

NEW **フラットII** 防災瓦 緩勾配

新設計による防水性能で、さらなる進化をとげたクレストII。 **特許出願中**